第2章

安平町は暮らしたいまち

基幹産業である農業、交通・物流の要衝として恵まれた立地を生かした商工業。それら、暮らしを支える産業が発展し続け、安心して生涯住み続けることができるまちを目指しています。

農業

地域全体を潤す大地の恵み。

農業では、畑作、稲作、酪農、畜産、軽種馬を中心とする土地利用型農業と特産品のアサヒメロンに代表される高収益型農業を組み合わせた多様な経営が行われています。特に軽種馬では、毎週のように安平町で生産された馬が活躍しています。また、新たに農業を始めたい方たちへの就農支援も積極的に行っています。

安平町公式HP
地域振興・団体

畑作・稲作・そ菜

安平川流域には水田が広がり、火山灰土壌の丘は先人の努力により畑作地や牧場となりました。このように地勢や気候など自然環境を生かしながら、小麦や甜菜、大豆などの土地利用型作物やアサヒメロンやアスパラガスなど高収益型そ菜の栽培が行われています。

近年では、鮮やかな黄色が観光客にも人気の菜の花の作付けが増えています。

酪農・畜産

先人の先駆的な酪農振興の伝統が引き継がれており、乳用牛検定で全道一となった牧場をはじめとし、適切な飼育環境づくりに取り組み、質の高い酪農業を行っています。

また、肉用牛では、素牛と呼ばれる肥育前の牛の生産が盛んです。そのほか、採卵鶏や肉用鶏の生産、養豚なども行われています。

軽種馬

安平町は名馬「ディープインパクト」のふるさとです。日本でも有数の馬産地の1つとして、多くの競走馬を輩出し、日本だけでなく海外のレースでも活躍しています。

移住して 安平町で挑戦 新規就農

アサヒメロン生産者
正村（しょうむら）さん

安平町が誇るアサヒメロンをもっと有名にしたい！

Interview

「農業をやってみよう」と思い参加した移住や就農に関するイベント。そこで、安平町の特産品のアサヒメロンを生産している先輩のお話を聞いたり、心配事などを相談しているうちに農家になっていました。

就農希望者には、先輩農家さんが2年間、研修機関として付いてくれるので、技術面・精神面でも安心して農業に取り組めました。

今の目標は、先輩のように技量を高めていくことと、安平町の農業を盛り上げる新規就農者の仲間が増えること。こういった夢が見られるのも、サポート体制の充実のおかげだと思っています！

（この記事は2020年初版発行時のものです。）